

## 1. 特別の教育課程の内容

### (1) 特別の教育課程の概要

将来の地域社会の担い手である子どもたちが、生命の源である海を起点に、より幅広く多様な視点から地域内外の環境を捉え、探究する力を育むため、生活科や社会科、理科、総合的な学習の時間などの一部の時間に替えて「つながる海洋科」を新設する。「つながる海洋科」においては、これまで実施してきた河川を主な活動フィールドとした環境教育を更に発展・充実させ、「森・川・海」の繋がり、あるいは、水や生命の尊い循環を意識した学習や体験活動を行う。

#### <長良小学校>

生活科20時間, 総合的な学習の時間「こどう」70時間 計90時間

(1、2学年10時間, 3、4学年15時間程度, 5、6学年20時間程度)を充てる。

### (2) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する必要性

長良小学校の近くには、自然豊かな金華山があり、その麓には日本三大清流の一つと言われる長良川が流れている。岐阜県は海の無い県である一方で、県土の8割を占める豊かな森がある。その森を水源地として川が流れ、海へと注いでいくことから、「豊かな森が川を育み、その清流が海につながり、この尊い水の循環の中で私たちは生かされている」という自然環境保全の大切さを深く学ぶことができるフィールドが広がっている。こうしたことから、海を起点にしながらも、「森・川・海」といった広い視野から全体を俯瞰する力を培うとともに、地域の特色や財産への理解を深め、故郷に愛着や誇りもった人材を育むことができるよう、特別の教育課程を編成して教育を実施する必要がある。

### (3) 特例の適用開始日

令和2年4月1日

### (4) 取組の期間

令和5年3月31日まで

※海洋科の活動の様子は、学校HPの各学年のページに掲載していきます。ご覧ください。